

石蓆梁山泊

～つわぶきの野で夢を叶える～

島根県立津和野高等学校

女子バレーボール部

島根県鹿足郡津和野町後田ハ12-3

TEL (0856) 72-0106

FAX (0856) 72-0329



令和元年12月号 (VOL.45)

I・令和元年度島根県高等学校新人バレーボール大会 報告！

令和元年度最後の公式戦となる令和元年度島根県高等学校新人バレーボール大会が12月13日(金)から平田高校を主会場に3日間の日程で開催されました。

本校は、部員不足のため、平成28年度、29年度と出場することすらできず、私が監督に就任してからようやく2回目の島根県高校新人大会出場となりました。大会に出場できるということは当たり前のことではなく、集まってくれた選手たちがいるからだ、この新人戦を迎えると選手や保護者の皆様にあらためて感謝しています。今年は、そんな選手たちと津和野高校初のシード権獲得を目指して出場しました。

そして大会当日。出来るだけ(・・・11月に開催された島根県選手権大会から十分な練習時間がなく、それが不安要素ではありました。)の準備はしてきたつもりでしたが、島根県選手権大会で現役を引退した3年生・石原の攻撃力を、新チームのレシーブ力だけでカバーすることはなかなか出来ませんでした。しかし、これから1年生スパイカーの宮内、知念のふたりが、どこまで得点力を向上させることが出来るかが、これからの津和野高校の明暗を左右すると信じています。そして、レシーブでは、その中心となる2年生・池部、島田の持続的な安定感が必要だと思えます。今大会は、1試合目、2試合目序盤は、よく動けていましたが、互いに決定力がなく、長いラリー戦となるなかで、後半になるとミスが多く見られ、この持続的な安定感が課題だということが明確にわかりました。全体としては、サーブ力の強化がまだまだ不十分です。もっと相手の攻撃のリズムを崩すだけでなく、直接得点できるようなサーブの体得にチャレンジしていきます。そして最も収穫だったことは、今まで3年生に頼りっぱなしだったことに、1、2年生が気づいたということです。そして自立心が生まれた“貴重な敗戦”となったことです。3年生は、現在も学生スタッフとして練習に参加してくれています。その3年生のためにも、“強いチーム”、“自立した選手”の育成に努めてまいります。

結果は、予選グループ戦敗退(1勝1敗)となってしまいましたが、今大会は、フルセットの試合が多く、混戦でした。次の公式戦は、来年4月中旬の中国高等学校バレーボール選手権大会島根県予選大会です。それまで4ヶ月間しかありませんが、しっかり鍛錬し、シード権獲得、そして上位進出を実現したいと考えています。今回も沢山のご来場ご声援を賜り、厚くお礼申し上げます。一冬超えて、たくましくなったといっていただけるように日々精進、日々努力してまいります。

今年度の公式戦は全て終了いたしました。新年を迎えてからも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

【試合結果】 *詳細は裏面参照

予選グループ戦

1回戦 ○ 津和野 2 { 25-14 25-13 } ○ 松江高専 ●

2回戦 ● 津和野 1 { 26-24 22-25 20-25 } 2 大田 ○

〔最終結果〕 優勝・安来 第2位・大社 第3位・松江南 第4位・石見智翠館

“ツコウ”の今をお届けします！

様々な情報発信を心がけています。
ぜひホームページを訪れてみてください。



Ⅱ・“ツコウ” VOLLEYBALL CLINIC 開催！

12月21日(土)、22日(日)の2日間、令和初めてとなる地域貢献活動“ツコウ”VOLLEYBALL CLINICを本校体育館において開催しました。今回は、中学生バレーボール教室を実施。松江市立湖北中学校、美郷町立邑智中学校、大田市立大田西中学校、江津市立江津中学校、益田市立高津中学校の皆さんにご参加いただきました。インフルエンザが県内各地で流行しており、部員全員の参加は出来ませんでした。それでも50名を超える中学生、高校生バレーボールが集まりました。指導者の方々も14名。さらには各チームの保護者の皆様にも沢山のご来場を賜り、にぎやかな練習会となりました。

1日目の午前中は、ボールの扱いとトレーニング。ただ一生懸命にトレーニングするのではなく、仲間との共同作業や競争を取り入れて楽しく行いました。午後は、強打スパイクの練習をしました。まずはしっかり強打が打てること。ミート力をつける練習を行い、しっかりスパイクを打つ感覚を身に付けました。2日目は、午前中のみ。まずは、ゲームの基本となるパスや、体を自在に使ったレシーブの基本を藤原弘行コーチ



が丁寧に説明し、練習しました。そして前日に行った、強打に対して、きちんとレシーブできるようにディグの練習。最後は、スリーマンレシーブで、ボールを繋ぐ練習を行いました。指導者の先生方も積極的に参加していただき、選手との一体感を感じていただけたと思っています。今回参加いただいた中学校の皆さんは、1、2年生あわせて10名以下ということもあり、普段の練習では経験できない雰囲気にもよく動き、声もしっかり出ていたと思います。



そして今回の練習会は、1泊2日の合宿で実施したこともあり、各学校単位でのグループ行動ではなく、高校生をリーダーとして4つのグループを作り、部屋割り、食事、入浴等、グループ行動を経験しました。学校や地域の枠を超えての経験に、コミュニケーション能力も高まったことと思います。そして新たな友人もたくさんできました。合宿が終わって、解散となっても体育館入口付近のあちこちで別れを惜む姿が見られました。この合宿がバレーボールを通じてたくさんの友だちをつくるきっかけになったことは、主催者としても喜ばしいことです。



この出会いをこれからも大切にしてほしいと思います。

また、第2回目の合同合宿を企画したいと思います。この度はたくさんの中学生の皆さん、各学校の顧問の先生方、そして保護者の皆様にご参加いただき、厚くお礼申し上げます。もっともっと練習して、強くなって、もっともっとバレーボールを好きになってください。お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

Ⅲ・「私、また新聞にでてました！」

「先生、また新聞にでてました。」と3年・石原から笑顔で報告を受けました。12月6日(金)、日中植林・植樹国際連帯事業で本校を訪問した中国の高校生30名と中庭で菩提樹の記念植樹が行われ、山陰中央新報にその記事が掲載され、写真を見るとそこには、笑顔で写る石原の姿がありました。夏にも隠岐遠征での底引き漁の記事が掲載された際も、石原の写る写真が採用されていました。極端な言い方かもしれませんが、“スター性”とはこういうことなのかなと思いました。人の持つ“雰囲気”は、その人の生き様。バレーボール部のみんなには、その存在だけで周囲を明るく、活気づけるような人になってほしいと思います。

**日中の高校生
植樹で友好深め**
津和野高校

日本と中国の高校生による「日中植林・植樹国際連帯事業」が6日、津和野町後田の津和野高校であった。中庭にボダイジュの苗木2本が植えられ、計約60人が見守った。

日中の友好関係を深める外務省の委託事業で、中国・重慶市から第八、求精両



津和野高校の中庭で植樹する同校の生徒(右)と中国の高校生

津和野高3年の春日隆さん(右)は「外国人との交流機会は少ない。貴重な体験をした。中国語は分からないが、これから話せるようになりたい」と話した。

(古和隆宏)

紙面編集・加納 敦子

【女子組み合わせ】



出雲商業高校…[b、c、f、g]

会場	平田高校				出雲農林高校				出雲商業高校									
コート	Aコート		Bコート		Cコート		Dコート		Eコート		Fコート							
第1試合	飯 南	17 - 25 0 { 20 - 25 } 2	大 東	翔 陽	25 - 10 2 { 25 - 11 } 0	北 陵	島 前	8 - 25 0 { 7 - 25 } 2	出 雲 農	益 田	25 - 18 2 { 25 - 14 } 0	浜 田	明 誠	25 - 19 2 { 25 - 10 } 0	矢 上	開 星	25 - 23 2 { 25 - 9 } 0	通 摩
第2試合	江 津	25 - 16 1 { 19 - 25 } 2	三 刀 屋	吉 賀	25 - 18 2 { 25 - 9 } 0	隠 岐	浜 田 商	10 - 25 0 { 13 - 25 } 2	松 江	出 雲 西	25 - 12 2 { 25 - 9 } 0	横 田	出 雲 南	18 - 25 0 { 8 - 25 } 2	市 女	高 専	14 - 25 0 { 13 - 25 } 2	津 和 野
第3試合	平 田	25 - 18 2 { 25 - 17 } 0	飯 南	松 江 南	25 - 10 2 { 25 - 4 } 0	北 陵	松 江 商	25 - 17 2 { 25 - 12 } 0	島 前	出 雲	18 - 25 1 { 26 - 24 } 2	浜 田	松 江 農	25 - 12 2 { 25 - 12 } 0	矢 上	智 恵 館	25 - 14 2 { 25 - 6 } 0	通 摩
第4試合	大 社	25 - 10 2 { 25 - 8 } 0	江 津	情 報	25 - 8 2 { 25 - 11 } 0	隠 岐	中 央	25 - 20 2 { 25 - 23 } 0	浜 田 商	松 江 西	25 - 5 2 { 25 - 9 } 0	横 田	松 江 北	25 - 10 2 { 25 - 7 } 0	出 雲 商	大 田	25 - 17 2 { 19 - 25 } 1	高 専
第5試合	平 田	11 - 25 0 { 23 - 25 } 2	大 東	松 江 南	25 - 7 2 { 25 - 9 } 0	翔 陽	松 江 商	17 - 25 0 { 19 - 25 } 2	出 雲 農	出 雲	17 - 25 0 { 13 - 25 } 2	益 田	松 江 農	25 - 17 2 { 25 - 12 } 0	明 誠	智 恵 館	25 - 14 2 { 25 - 19 } 0	開 星
第6試合	大 社	25 - 9 2 { 25 - 9 } 0	三 刀 屋	情 報	25 - 10 2 { 24 - 26 } 1	吉 賀	中 央	25 - 22 1 { 18 - 25 } 2	松 江 西	松 江	25 - 15 2 { 25 - 16 } 0	出 雲 西	松 江 北	25 - 22 2 { 25 - 21 } 0	市 女	大 田	24 - 26 2 { 25 - 22 } 1	津 和 野
第7試合	安 来	25 - 18 2 { 25 - 10 } 0	大 東	松 江 南	25 - 6 2 { 25 - 9 } 0	情 報	松 江 東	15 - 25 0 { 18 - 25 } 2	出 雲 農	益 田	22 - 25 2 { 25 - 12 } 1	松 江 西				大 田	7 - 25 0 { 19 - 25 } 2	智 恵 館

※連続試合の場合は、15分間の休憩をおく

会場	平田高校									
コート	Aコート					Bコート				
第1試合	安	2	25 - 21	智	松	2	25 - 16	松	2	25 - 17
	友		25 - 15	翠	江		25 - 17	北		25 - 17
			-	館	南		-			-
第2試合	大	2	25 - 12	出	出	2	25 - 13	北	2	25 - 13
	社		25 - 17	益	雲	1	24 - 26	松		25 - 17
			-	田	農		22 - 25	江		25 - 17
第3試合	安	2	25 - 20	松	智	2	25 - 21	松	2	25 - 21
	友		25 - 11	翠	翠	2	25 - 14	江		25 - 11
			-	南	館		-	北		25 - 11
第4試合	大	2	25 - 14	出	出	0	20 - 25	北	2	25 - 14
	社		25 - 21	益	雲	0	19 - 25	松		25 - 21
			-	田	農		-			-
第5試合	安	2	25 - 14	松	智	0	12 - 25	松	2	25 - 14
	友		25 - 8	翠	翠	0	13 - 25	江		25 - 8
			-	南	館		-	北		25 - 8
第6試合	大	2	25 - 20	松	出	0	18 - 25	北	2	25 - 20
	社		22 - 25	益	田	0	19 - 25	松		22 - 25
			25 - 11	田	農		-			25 - 11

1位 安来 (3勝0負)	1位 大社 (3勝0負)
2位 松江南 (2勝1負)	2位 松江農林 (2勝1負)
3位 石見智翠館 (1勝2負)	3位 出雲農林 (1勝2負)
4位 松江北 (0勝3負)	4位 益田 (0勝3負)

会場	平田高校					
コート	Aコート			Bコート		
第1試合	安来 25 - 19 2 { 27 - 29 } 25 - 18	出雲 1 雲南 0		大社 25 - 22 2 { 25 - 13 } 17 - 25	0 - -	新翠館
15分間の休憩をおく						
第2試合	松江 25 - 18 2 { 25 - 16 } -	出雲 0 雲南 0		松江 25 - 19 1 { 19 - 25 } 17 - 25	菅原 0 翠館 0 -	翠館
15分間の休憩をおく						
第3試合	安来 25 - 7 2 { 25 - 7 } -	松江 0 大社 0		大社 26 - 28 2 { 25 - 18 } 25 - 21	1 -	松江南
第4試合	智翠 25 - 19 2 { 29 - 27 } -	出雲 0 雲南 0				
第5試合	安来 25 - 15 2 { 25 - 21 } -	0 大社 0		松江 25 - 18 2 { 25 - 13 } -	0 -	松江南

1位	安来	(5勝0負)
2位	大社	(4勝1負)
3位	松江南	(3勝2負)
4位	石見智翠館	(2勝3負)
5位	松江農林	(1勝4負)
6位	出雲農林	(0勝5負)
7位・8位	松江北、益田	

上位4チームが中国新人大会へ

新人戦の開催時期に関する要望を伝えているのですが、なかなか届かず…です。

昨年度から、島根県高校新人大会が12月開催になりました。それまでは1月中旬に開催されていましたが、一部の学校の学校行事（定期試験）や商業系の検定試験、さらには働き方改革による年末年始の過ごし方のあり方についてなど、様々な要件が勘案されて日程変更となったようです。しかしながら、この12月開催が本当にいいのか疑問に感じている次第です。

まず、3年生が出場可能な島根県選手権大会が11月中旬に開催されていることから、1、2年生だけの新チーム結成までの日数が少ないということ。しかもほとんどの学校で2学期期末試験が実施されるため、大会までの練習日が実質20日もありません。

月日	11/8	11/9	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
練習	県選手権			1	OFF	2	3	4	5	6
月日	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
練習	7	8	9	×	×	×	×	×	×	×
月日	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
練習	期末試験		×	×	期末試験		10	11	12	13
月日	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
練習	14	15	16	移動日	17	県新人戦				

また、どのチームも部員不足が深刻な状況の中で、3年生が出場しなければ選手権大会に出場できないというチームが増えています。今年度は松江北高校さん、松江農林高校さんですら3年生が出場しなければ大会に出場できないという状況でした。6月の県総体後に1、2年生だけの新チームに切り替えられるだけの部員数が確保できている高校はよいのですが、そうでない高校は県選手権後、全くの新チームになる可能性が高いというわけです。

さらに多くのチームで、試合経験の少ない選手がいきなりコートに立たなければならない状況です。いくら新チームを想定しての練習を夏以降、積み重ねていたとしても、そのような状況下での大会出場は、チーム全体のモチベーションが高くなるはずがありません。モチベーションが高くないで参加するわけですから、4月になり優秀な（即戦力となり得る）新入生が入部し、その起用によって出場回数が少なくなる上級生にとっては、自分自身をアピールしたり、新入生とレギュラー競争したりする機会が本当に少なくなってしまうと思います。これでは部活動に対する充実感が十分に得られずに終わってしまうことになりかねないと思います。津和野高校をはじめ、部員数確保が常に第1の課題である県西部の学校では、このモチベーションの低さや充実感のなさというのは、継続的な部員数確保に大きなマイナスの影響を与えてしまうように思います。

働き方改革が叫ばれる中での変更と言われますが、我々にとっては毎年の年末年始でも、生徒にとっては2回しかない冬季長期休業の機会です。鍛練するためには重要な期間です。家庭での時間の作り方は我々の工夫次第。生徒の学びの機会を奪う（…多少言い過ぎかもしれませんが。）開催期間の変更については、もう少し検証する余地があるのではないかと考えます。

大会結果が思わしくなかったから、このように思っているのではなく、昨年度からそう感じていました。もうすぐ新年度の行事計画が運営委員会等で協議されると思いますが、このような声も、私一人ではありませんので、思いも含め、くみ取っていただきたいと思います。

ここから発信した思いが、直接届くとは思いますが、こういった大会開催につきましては、多くの皆様にも考えていただくことが更なる発展につながると考え、記載させていただきました。